

スタートアップ向け経営人材支援事業

令和3年度予算案額 4.4億円（新規）

事業の内容

事業目的・概要

- 新たな事業の創出が求められる我が国において、イノベーションエコシステムの創出が急務です。この担い手としてスタートアップが期待されていますが、経営人材不足がスタートアップの成長における阻害要因となっている状況です。
- 更にこのコロナ禍で、特に新たな社会課題が顕在化したことに伴い急成長しているスタートアップにおいては、経営人材の迅速な採用が必要不可欠な状況となっています。
- 本事業ではスタートアップ経営人材不足にかかる構造上の課題を解消するため、人材への情報発信を実施してスタートアップへの流動を促すとともに、民間企業等によるスタートアップへの効率的・効果的な人材マッチングの好連携を創出し社会実装を目指します。

成果目標

- 事業期間内でのマッチング確率10%以上を目指します。
- 事業終了1年後の、人材の定着率70%以上を目指します。また当該スタートアップの次のステージの資金調達に成功した割合50%以上を目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

(1) スタートアップへの経営人材マッチングの好連携創出事業

- VC・人材紹介会社を中心とした民間企業等でコンソーシアムを構成、コンソーシアム内で参加者が連携することで、一社単独では取組みえないアプローチにより、スタートアップへの経営人材の効率的・効果的なマッチングを試みます。
- 本事業を通じて、スタートアップの成長に寄与する人材を効率的・効果的にマッチングする好連携を創出・情報発信することで、広く民間ビジネスにおいて事業展開がなされることを目指します。

(2) スタートアップへの人材流動の機運醸成促進事業

- (1)の事業内容やスタートアップ転職経験者の体験談等のスタートアップ関連情報を、イベントやHP等で情報発信します。
- 情報発信内容や(1)の事業成果を手引き等で取りまとめ公表することで、民間企業等により活用されることを目指します。

